

科目：日文作文(一)

系組：日本語文學系

年級：二

【注意事項】

- ・日本語で書いてください。文体は自由です。
- ・振り仮名は書いても書かなくてもいいです。

【問題1】(40%)

台湾にはいろいろな文化があります。その中から「世界に発信すべき文化」を1つ選んで、その理由を書いてください (200~400字程度)。

【問題2】(60%)

現在、世界では新しい病気が流行したり、震災が起こったりしています。こうした災難や災害について、あなたはどう思いますか。現状の描写も入れて、自分の考えを書いてください (300~500字程度)。

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用，試題須隨答案卷繳回。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。

(109)輔仁大學轉學生招生考試試題	考試日期:109年7月13日第三節
	本試題共：1頁(本頁為第1頁)
科目：翻譯(日譯中)(一)	系組：日本語文學系 年級：二
一、將以下短文翻成中文。(共60%，在每題題目最後列出佔分比)	
<p>1. 新型コロナウイルスの感染拡大により、全国各地の小中高校などで休校が長引いている。子どもたちの学習をどう担保するのか。活路の一つとして注目されるのが、欧米や中国で「日常」となりつつあるオンライン授業だ。 (20%)</p> <p>2. 国が、7都府県に緊急事態宣言を出した今月7日の朝8時すぎだった。横浜市の自宅リビングで、井上夢音さん(15)は制服を着てiPadの前に座った。画面の中で話すのは新担任だ。新しいクラスメートの顔も画面上に並ぶ。通っている静岡聖光学院中学・高校(静岡県)ではこの日、「オンライン始業式」が行われた。 (16%)</p> <p>3. インターネット上では“炎上”が毎日のように起きています。SNSやブログでの発言などをきっかけに、批判的な意見が集中し、まるで燃え広がるように拡散する現象です。個人や団体への誹謗・中傷やネットトリンチと呼ばれる状況に発展するケースもあります。 (24%)</p>	
二、將以下短句翻成中文。(共40%，在每題題目最後列出佔分比)	
<p>1. 先生「出席を取ります。名前を呼ばれたら、チャットで『はい』と書いて送ってください。その記録で出席とします。」 (8%)</p> <p>2. 今や熊本だけでなく、日本を代表するキャラクターの「くまモン」は今年デビュー10周年を迎えた。 (6%)</p> <p>3. 家族が亡くなった場合でも、留学生は日本に戻ることができないため、自分の国に帰ることができなくて、問題になっていました。 (6%)</p> <p>4. 「君たちの怒りは僕の怒りの半分にも満たない。」と白人警官によって殺されたジョージ・フロイド氏の弟テレンス・フロイド氏が、米国内で暴徒化した市民たちを一喝した。 (8%)</p> <p>5. 「自分自身を教育して、誰に投票するか決めるんだ」と、破壊や暴力ではなく、投票行動で主張することを涙ながらに訴えた。 (8%)</p> <p>6. 「ストレートに伝えたほうが、自分の気持ちが相手に伝わりやすいと思う。」 (4%)</p>	

※ 注意：1.考生須在「彌封答案卷」上作答。

2.本試題紙空白部份可當稿紙使用，試題須隨答案卷繳回。

3.考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。

科目：日文作文(二)

系組：日本語文學系

年級：三

【設問一】

広く知られている国民性ジョークの一つに次のようなものがあります。

ある客船が沈没しかけています。助かるためには沈没する前に海に飛び込まなければなりません。そこで船長は各国の客を次のように説得し、彼らを危険から救いました。

アメリカ人には「飛び込めば、あなたはヒーローになれます。」

イギリス人には「ジェントルマン(紳士)はこういう時に飛び込むものです。」

ドイツ人には「飛び込むのが守るべきルールです。」

イタリア人には「さっき美女が飛び込みましたよ。」

フランス人には「けっして飛び込まないでください。」

日本人には「みんな、飛び込んでいますよ。」

このジョークが示す各国の国民性について解説し、それについてあなたがどう考えるかを 600字程度 で書きなさい。(字数が多くなりすぎるようだったら、全てについて説明する必要はありません。)

(日本語で書くこと。辞書使用禁止。)(配点：50点)

【設問二】

次のニュースで紹介されている研究について、あなたは今後も積極的に進めるべきだと思いますか、それとも危険性を感じますか。あなたの考えを 400字程度 で述べなさい。

[不快な記憶の「書き換え」、マウス実験で成功 国際研究]【AFP=時事】

記憶と結びついた感情は書き換えが可能で、過去の不快な出来事を楽しいことのように、逆に楽しかったことを不快だったことのように感じさせることができるという研究論文が、英科学誌ネイチャー (Nature) に掲載された。(中略)脳の記憶中枢である《海馬》と、「快」や「不快」の感情を処理する部位と考えられている《へんとう体》との間での相互作用によって誘発される「ほのぼのとした気持ち」や「激しい恐怖」といった感情は、これまで考えられていたよりも柔軟に変化することを研究チームは発見した。

(日本語で書くこと。辞書使用禁止。)(配点：50点)

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用，試題須隨答案卷繳回。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。

科目：翻譯(日譯中)(二)

系組：日本語文學系

年級：三

請將下列畫線處文章翻譯成中文一. ($4 * 10\% = 40\%$)

(1) 人生というものが、従ってまた人間というものが解らないからこそ、文学者の立場はあるのであり、いかに解らないかを書くのが文学者の仕事と言つていいかと思う。だから古今東西の文学の傑作は例外なく、人生の底知れぬ大きさ、不可解さ、神秘を取り上げて、読者に感動を与えていたりする作品である。この作品を読めば、人生というものが解るといったような大文学作品などはない。

その解らない人生というものへ、次々に人間は入って行く。父が入り、子供が入り、またその子供が入って行く。そして父が解らないように、子供も解らず、子供のまたその子供も解らないのである。人生以外の知識というものは先生が生徒に与えたり、父親が子供に与えたりすることはできるが、人生に関する知識だけは誰にも与えることはできない。それぞれが体験を通して自分のものにすることができるだけである。人生というものは解らないが、七十年生きれば七十年の、八十年生きれば八十年生きただけの人生知識というものは持てるに違いないと思う。 (2) 人生に対するその人なりの解釈である。万人には通じないかも知れないが、その人なりの人生解釈は持てるだろうと思う。しかし、あくまでその人の人生解釈であるに過ぎない。

(3) いずれにせよ、私はこれからどれだけか解らない人生を突っ走らねばならない。しかし次の走者にバトン・タッチする時は人生肯定者でありたいと思っている。 (4) 光陰は矢のようだ。しかし、人生の山河はいかに荒寥たるものであろうと、充分走り切るに価値があるものだと、力をこめて、バトンを渡したいと思うのである。

(引用自【井上靖「光陰矢の如し」『わが一期一会』】)

二. ($3 * 20\% = 60\%$)

(1) 恋する者はいつも相手のむこうに、相手を超えたなにものかを感じとっている。その奥行きが目をくらませる。だがそのくらんだ目が、ふだん見えぬものを見る。世界は新しい文脈の中でよみがえる。それが散文よりも詩歌にふさわしい高まりを見せるのは当然だ。

(「世界は新しい文脈の中でよみがえる」谷川俊太郎)

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用，試題須隨答案卷繳回。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。

科目：翻譯(日譯中)(二)

系組：日本語文學系

年級：三

ひとりの詩人の言葉からみよう。まずはここに言う「恋する者」、それが、なんと「詩を書く者」に似ていることか。こころみにこの「相手」を「対象」としてみたら。これはそっくり詩人の条件でこそあるだろう。巷間に言う。「恋する者」はみな詩人なり、と。その言は正しい。

明治、大正、昭和、平成……。ときどきに恋の花は開き、夥しい詩が書かれてきた。詩の百年の歴史は、あえていえばそのままわたしたちの、恋の苦闘の軌跡だ。

詩は恋と同じ謂い。近代的思惟と近代的恋愛の先駆者、北村透谷は明言した。「恋愛は人世の秘鑰（秘密を解く鍵）なり」と。

さらに透谷に兄事した島崎藤村は『若菜集』の序で高らかに謳った。「遂に、新しき詩歌の時は來りぬ」。「新しき詩歌」の到来を告げることは、新しき恋愛の時代を拓くことだった。

(2) 透谷、藤村をもって詩と恋の前線は切り開かれた。それから百年、この国にあっては「恋する者」=詩人の運命は決して祝福されるものでなかった。いやそれどころか茨の道でこそあったのだ。彼らは直面した。因習的な道徳やら、家族の体面、世間の常識、強圧的な國家らと。彼らはというとその愛の成就のために不斷に鬪わなければならなかつた。

(3) さまざまな恋があった。初めての恋、道ならぬ恋、忍ぶ恋、奪う恋、病魔に呪われた恋、戦火に散った恋……。異性への恋だけではない、同性への恋、幼児への恋もまたあった……。歎びがあった、嫉妬、諍い、背信、涙があった……。「恋する者」=詩人たちはその胸のうちを思いのたけを詩行にしてきた。ある者は愚直なまでにひたむきだった。ある者は激情にかられのたうつた。

引用自【正津勉「まえがき 恋の詩の花束を贈る」『詩人の愛—百年の恋、五〇人の詩』(河出書房新社、2002年7月1日)】

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用，試題須隨答案卷繳回。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。